

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催 に向けた区の取組について

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた区の取組について、以下のとおり報告します。

1 区独自ボランティア「TEAM NAMISUKE」の登録状況

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、杉並区交流協会・杉並ボランティアセンターと連携し、区民が気軽にボランティア活動を行える登録制度「TEAM NAMISUKE」を令和元年5月にスタートした。

11月20日現在の登録数は637名、4団体で、これまで100名以上の方が、大会関連のイベントや、区内イベントに参加している。

■分野別登録状況（重複登録あり）

語学ボランティア	445名	防災・防犯	126名
ホームステイ・ビジット	139名	教育	166名
区内イベント	424名	福祉・医療・介護	87名
環境・美化	201名	保育・子育て	98名

2 「TEAM NAMISUKE」オリジナルユニフォームの制作

昨年開催した区民懇談会において、「ボランティアの一体感や意識の向上、登録によるアドバンテージ創出のため、オリジナルユニフォームの制作を行ってはどうか」との提案を受け、「TEAM NAMISUKE」オリジナルユニフォームを制作した。

このユニフォームは、区にゆかりのあるアーティストがデザインした案の中から、ボランティア登録者の投票によって選ばれたデザインをもとに、区の障害者施設が制作している。

ボランティアに参加しスタンプを3つ集めると、このユニフォームと交換できる仕組みとなっている。

3 ラグビーワールドカップ2019におけるパブリックビューイングの実施

ラグビーワールドカップ2019の気運醸成を目的とし、パブリックビューイングを行った。

日時：10月20日（日曜）午後7時～9時

場所：セノンスポーツゼロ（高円寺南2-13-5）

内容：日本対南アフリカ

参加人数：100名

4 区民懇談会委員の活動と実行委員会による事業の実施

(1) 地域活性

10月6日(日)、永福体育館において、ビーチコートを活用した子ども向けワークショップを行った。当日は、親子連れを中心とした19名の方の参加があり、イタリアビーチバレーボールチームが来日した際に、どのような「おもてなし」ができるかについてワークショップを行った。

(2) スポーツ

10月20日(日)、桃井第三小学校において、クリケット大会を開催した。昨年に引き続いての開催であり、桃井第三小学校に通う子供たちを中心に108名の方の参加があり、普段は触れる機会が少ないクリケットを試合方式で体験した。

(3) こども

11月2日(土)、3日(日)、すぎなみフェスタの会場である桃井原っぱ公園において、ビニール傘を利用した「かるた」の制作と競技体験を行った。当日は255名の参加があり、それぞれの「オリンピック・パラリンピック」を「かるた」の絵札として描いた。